

鹿屋市野里運動公園グランドオープン



11月24日、「鹿屋市野里運動公園」のオープニングセレモニーが行われました。同公園は、サッカー場1面、テニスコート10面（うちハードコート2面）、ウォーキングコース等が整備された大型運動施設。当日はテープカットやキックインセレモニーのほか、植樹式や元プロ選手の杉山愛さんによるテニス教室なども行われ、多くの人が賑わいました。



個人の受賞は全国でただ一人



11月21日、永年にわたり自然歩道の維持・管理等に特に顕著な功績があったとして、江口智昭さんが令和7年度自然歩道関係功労者として環境省から表彰されました。全国で唯一の個人表彰に対し、「表彰されたのは私だけですが、決して一人の力ではない」と関係者への感謝を述べました。

日本のトッププレーヤーに教わる



11月14日、西原小学校で東京2025世界陸上に出場した飯塚翔太選手、ディーン元気選手、佐藤風雅選手を講師に迎え「ミズノビクトリークリニック（陸上教室）」が行われました。参加した6年生は、トップ選手の動きやトレーニング方法等を間近で学びました。

たすきに思いをのせる



11月16日、霧島ヶ丘公園で「小学校対抗かのやローズヒル駅伝大会」が開催されました。各チーム小・中学生及び一般の選手で編成され、今年は17チームが健脚を競いました。

地域との交流を望む



11月15日、市役所で「外国人日本語スピーチコンテスト」が開催され、5か国7人の在住外国人が出場しました。10周年記念となる今年は、ジャズ演奏や踊り、抽せん会などのイベントで大いに盛り上りました。

灯し続けて10年



11月15日、西俣盛り上げ隊壮青年部による西俣竹灯籠祭りが開催されました。10周年記念となる今年は、ジャズ演奏や踊り、抽せん会などのイベントで大いに盛り上りました。

霧島ヶ丘公園に1万人が来場



11月3日、霧島ヶ丘公園で「かのやわくわくキッズまつり」、「カンパチロウフェス」、「かのや環境フェスタ2025」が同時開催されました。毎年行われている2つのイベントと合わせて、今年は「かのやカンパチロウ」の誕生10周年を記念したイベントを実施。当日は約1万人が会場を訪れ、各イベントの催しを楽しみました。



秋まつりで一日中大賑わい



11月2日、リナシティかのや及びその周辺で「鹿屋市秋まつり」等様々なイベントが開催されました。歩行者天国やハロウィンパレード、ステージイベントなどのほか、夕方からは「北田わかだいしょう焼酎まつり」も行われ、多くの来場者がそれぞれのイベントを思い思いに楽しみました。



豊かな自然の中に放牧



11月14日、鳴之尾牧場で「秋の入牧式」が行われました。優れた乳用牛に育成するため預けられた57頭は、1年から1年半程度同牧場で過ごし、各酪農家の元に返されます。

輝北の歴史を学ぶ



11月16日、「東川隆太郎さんと歩く輝北ウォーキング大会」が開催されました。当日は68人が参加し、高尾地区公民館周辺の市成領主土岐どんの墓など、5か所を見学し歴史を学びました。

全国での活躍を誓う



11月14日、3月に静岡県浜松市で行われる全国大会（男子シングルスカル、女子舵手付きクオドルブル）に出場する鹿屋高校ローイング部が市役所を訪れ、抱負を語りました。